



シート状溶融型滑り止め材 ロジングリップ

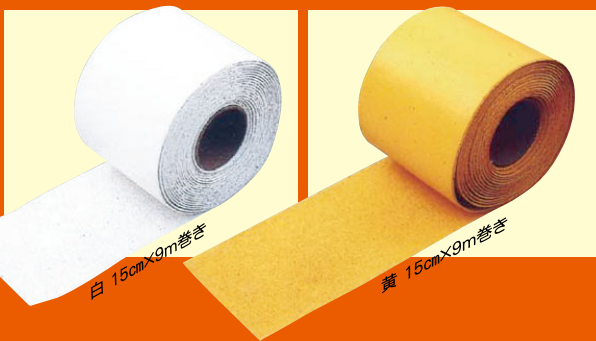
ROSIN GRIP



- マンホール鉄ふた、グレーチング、縞鋼板などの滑り対策に

シート状溶融型路面標示材 ホットテープ

HOT TAPE



- 道路、通路の通行区分に
- 道路の路面標示に
- 駐車場の区画線に

シート状溶融型滑り止め材 ロジングリップ

ROSIN GRIP



マンホール鉄ふた、グレーチング、
縞鋼板などの滑り対策に…



「より安全な道路環境づくり=路面のバリアフリー」
をめざして生まれた、シート状の滑り止め材です。

滑り止め効果

舗装と同程度の滑り抵抗値にすることが
できます。

環境にやさしい

有害な物質は含まれていません。

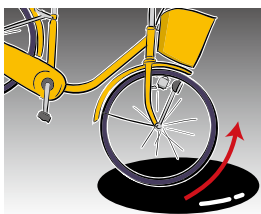
施工が簡単

約50分で施工が完了します。
※施工する形状及び天候等により異なります。

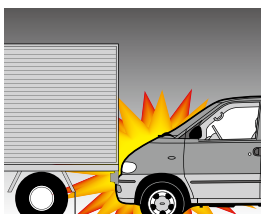
歩行者の転倒事故



自転車の転倒事故



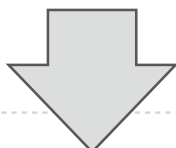
車の追突事故



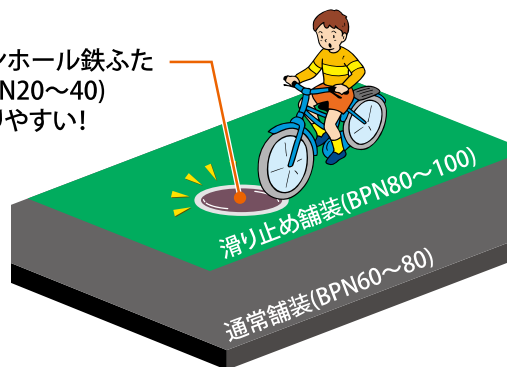
雨や雪で
濡れたマンホールふたは
大変危険です!

道路での滑りや転倒事故で
一番危ないのは、「滑り抵抗値に差が
ある物が点在している」状態です。

アスファルト舗装のBPN値が60~80であるのに対し、
一般的なマンホール鉄ふたのBPN値は20~40程度しか
ありません。



マンホール鉄ふた
(BPN20~40)
滑りやすい!



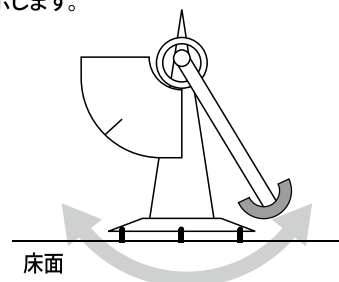
! マンホールふたには、
滑り対策が必要です!

湿潤状態でのアスファルト舗装の滑り抵抗値はおよそ60~80BPNで、
そのようなところにBPN値が20~40程度のマンホール蓋が点在している
状態は非常に危険です。

湿潤時の 滑り抵抗値	アスファルト舗装.....60~80 BPN
	MHふた(エポキシ系塗装) ...40 BPN程度
	MHふた(鋳物)20 BPN程度
	ロジングリップ施工のMH蓋...70 BPN程度

BPNとは?

一般に道路面の滑りやすさを測定する方
法として「振り子式滑り抵抗試験」があり、
BPNという数値で表されます。
数値が大きくなるほど滑りにくい状態を
示します。



* 振り子式滑り抵抗試験 *

現場で貼り付けるだけのカンタン施工!

▼マンホール鉄ふたの場合

① ふたを加熱



② シートを置く



③ シートを加熱



④ 完成



※施工時は必ず「取扱説明書」をお読み下さい。 ※ふたの模様により仕上がり感に違いがでます。

適用対象

▼マンホール鉄ふた



▼グレーチング

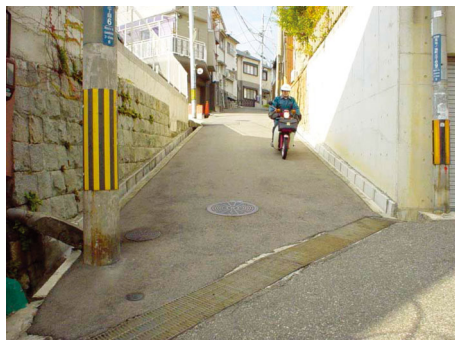


▼縞鋼板



適用箇所

▼坂道に設置されたマンホールふた



▼交差点に設置されたマンホールふた



耐用年数の目安

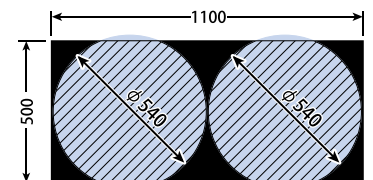
本製品の耐用年数は、交通量によって大きく左右されるため、耐用年数を保証できるものではありませんが、およそ下表が目安となります。

区分	耐用年数の目安
車道	※1 3年程度
歩道	※2 5年程度
生活道路	※2 5年以上

- ※1 追跡調査を行った現場条件で予測しておりますので、主要幹線道路などでは、極端に耐用年数が短くなる場合があります。
- ※2 歩道及び生活道路ではほとんど劣化しておらず、かなりの長期間効果を維持できると推測できます。

【製品仕様】

品名:ロジングリップ
 サイズ:500mm×1100mm
 カラー:黒
 販売単位:1枚



ロジングリップ1枚から、φ600mmマンホール蓋用のシート2枚が裁断可能です。

【参考歩掛り(φ600mmマンホール蓋10箇所当り)】

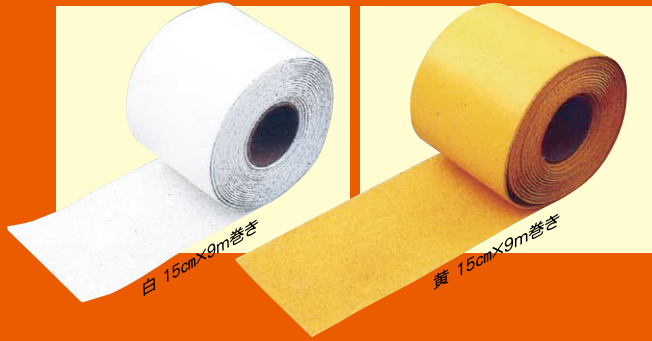
工種:ロジングリップ工

名称	形状寸法	数量	単位
材料費	ロジングリップ ※サイズ:~φ540mmまで(両端欠け)	5	枚
労務費	土木一般世話役	1.04	人
	普通作業員	1.04	人
諸経費	労務費の3%	1	式

- ※諸費用は加熱用バーナー等の工具損料、加熱用燃料、消耗品費であり、労務費額の3%を計上する。
- ※上記歩掛りの作業時間には現場の移動時間は含まれていません。
- ※上記歩掛りは、現場間移動の車両費を除く直接工事費であり、間接工事費及び管理費等は含んでおりません。

シート状溶融型路面標示材 ホットテープ

HOT TAPE



- 道路、通路の通行区分に
- 道路の路面標示に
- 駐車場の区画線に



- 有害物質を含まず、**環境に優しい。**
- テープを設置し加熱するだけなので、**施工が簡単。**
- 反射用ビーズを含有しているため、**視認性がよい。**
- **耐摩耗性・耐久性に優れている。**

施工手順

① 清掃



ホットテープを貼る部分を清掃します。

② 位置出し



ホットテープを貼る位置をスミ出しをします。

③ 前加熱



予めホットテープを貼る部分をバーナーで温めます。

④ 設置



所定の位置にホットテープを設置します。

⑤ 後加熱(張付け)



設置したホットテープをバーナーで加熱します。

⑥ 完成



テープが冷えたら即時開放できます。

施工例



ラインナップ

色	白	黄色
幅	150mm,200mm	150mm,200mm
長さ	ロール状9.0m/巻	ロール状9.0m/巻